

GIGA スクール通信



G I G A…Global and Innovation Gateway for All

今号担当：教育課程担当・教育政策担当

○実践例の共有について

第12号で実践を募集したところ早速応募がありましたので、その中からいくつかを紹介いたします。実践内容については、今後のGIGAスクール通信でも紹介する予定です。

学校	学年	教科等	単元等	活用するソフトウェア	実践者
西白石小	2年	算数	1を分けて	Classroom、Jamboard 他	岡洋平先生
南白石小	3年	総合	札幌の昔を調べよう	scratch、Jamboard	乙坂翔大先生
羊丘中	2年	学級閉鎖時の学習支援		Meet、Jamboard 他	鈴木智美先生
明園中	2年	理科	生命編（小テスト、実験や観察結果の交流など）	スプレッドシート、カメラ、Google ドライブ他	芳賀大二郎先生

応募いただいた実践例については、[校務支援システムのキャビネット（000_GIGAスクール関連/500_1人1台端末活用実践例）](#)に掲載してありますので、御活用ください。今後も適宜、更新する予定です。

なお、実践例については7月30日まで募集しておりますので、引き続き、御応募をお待ちしております。

○ホームページでの情報発信について

先日、全市的な共通の取組の一つとして、端末の活用状況を学校ホームページに掲載することといたしました。各学校における工夫した取組をよろしくお願いいたします。

今回は、GIGA スクール関連のコーナーを新設している小学校のホームページを紹介します。情報発信に当たっては、発信に値する先進的な取組かどうかと迷うこともあるかもしれません。もちろん、

取組内容の質や教育効果も重要ではありますが、1人1台端末の活用は始まったばかりなので、「試してみた」「今後〇〇に挑戦するつもり」など、日々の取組を積極的に発信してよいのではないのでしょうか。写真を活用して子どもの姿で伝えると、負担も少なく効果的かもしれません。幌北小や鴻城小のように写真に簡単なコメントが添えられているだけで、十分様子が伝わると思います。

幌北小 GIGAスクール

2021/05/13

5年生が端末でテレビ会議システムを試してみました。クラスを超えて画面上でつながって、思わずにっこり。外部講師の方とオンラインでつながっての学習や、他の学年との交流など、今後、少しずつ活用して参ります。

鴻城クロームルーム～GIGAスクール

カテゴリ：鴻城クロームルーム 2021/05/31

<今日のChrombook>
今日は、4, 5, 6年生でのChrombookを活用した授業を紹介します。
4年生では、描画ツールを活用して、インターネットでお手本を見ながら、細かいところもしっかりとコンピュータで絵に表していました。細かい部分は拡大して描きやすいように工夫して作成していたり、4・5年生では、Jamboardというアプリを使い、それぞれの考えをPC上で交流する活動をしていました。6年生では、外国語の授業でインターネットを活用して、必要な情報をさがしていました。どの学年も子どもたちは、すらすらとChrombookを使いこなしています。さすがですね。